

解答速報

久留米大学 一般選抜後期

英語

1	1	2	3	4	5	6	7	8
	(d)	(a)	(b)	(d)	(b)	(c)	(a)	(d)

2	1	2
	(c)	(b)

3	(1) (f) • (a) • (c) (f) - (b) - (a) - (e) - (d) - (c)
	It found that <u>attending live sporting events results in higher scores of two major measurements of subjective wellbeing: life satisfaction and a sense of “life being worthwhile”,</u> <u>as</u> well as lower levels of loneliness.
	(2) (c) • (d) • (e) (c) - (a) - (d) - (b) - (f) - (e)
	Many <u>initiatives currently promote the health benefits of physical participation in sport,</u> <u>but the researchers believe that watching live sporting events can also offer an accessible and effective public health tool for improving</u> wellbeing and reducing loneliness.
	(3) (b) • (d) • (e) (b) - (f) - (d) - (c) - (a) - (e)
	Previous research <u>has focused on specific sports or small population samples,</u> <u>such as college students in the United States.</u>
	(4) (b) • (c) • (a) (b) - (e) - (c) - (f) - (d) - (a)
	The authors <u>stated that they do know that watching live sport of all types provides many opportunities for social interaction and that it helps to forge group identity and belonging,</u> <u>which in turn mitigates</u> loneliness and boosts levels of wellbeing.”

4	1.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
		(a)	(c)	(b)	(d)	(a)	(b)	(c)
	2.	(a) • (e) • (g)						

5	1	2	3	4	5	6	(7)
	(c)	(a)	(b)	(a)	(a)	(b)	(d)

6	1	2	3	4	5	6	(7)	(8)
	(a)	(h)	(e)	(d)	(c)	(e)	(d)	(a)

～講評～

- 1: 文意に即した語彙を埋める4択問題。例年と同じく、受験生のレベルを超えた語彙があった。そのような問題は消去法から正解の可能性を高めたい。
- 2: 不要文除去問題。昨年に問題文が長くなり、それが定着した様子である。難易度は例年並み。
- 3: Anglia Ruskin University (ARU) が刊行するインターネット上の記事 *Attending live sport improves wellbeing-study* が出典の英文であった。「スポーツのライブイベントに参加することによって健康や幸福度にもたらされる利益」について書かれていた。長文内で語句整序を行って正しい英文を構成する当大学のおなじみの問題で、品詞・修飾・構造に注意して文章を構築する能力が試されている。例年の前期・後期と同じ難易度であった。
- 4: 「サーカスの劣悪な生存環境が動物たちに及ぼす悪影響」について論じる英文であった。1の語句選択問題には多少難しい語彙が含まれていたが、本文をきちんと読解して消去法を駆使すれば、答えを導くことがそこまで難しくなかった。2の内容一致問題は例年よりやや選びやすかった印象である。
- 5: 「北極探検で有名な文化人類学者ローレンツ・ピーター・エルフレッド・フロイヘンの生涯と功績」について書いた英文。読みやすく、内容理解もしやすい英文だった。難易度は例年並み。
- 6: センター試験時代の大問2C形式の英文完成問題。文法・構文・意味的に考え、2×2×2のフレーズをつないで文章を完成させる。難易度は例年並み。

問題構成・全体の分量・難易度は全て例年並みだった。解答時間もタイトなものではなく、前期試験より難易度も低めになっているため、合格を目指すには7割以上得点したい。落とすとしたら大問1の数問のみで、それ以外はできるだけミスを最小限におさえなければならない。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校</p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校</p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校</p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3 4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校</p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校</p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校</p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>